

# 守りたい 大切な自分 大切な誰か

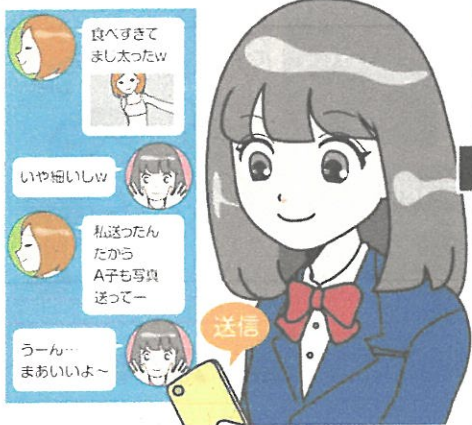


～忘れないで！ネットには危険がいっぱい！～

SNSを通じて多くの子供たちが性被害等にあっています。ここで、2つの事例を紹介します。

## ケース① 女の子同士だと思って写真のやりとりをしたら…

女の子同士で下着姿の写真を交換したAさん



でも相手は実は男性で、Aさんは脅迫されてしまった！



警察署に相談することに…

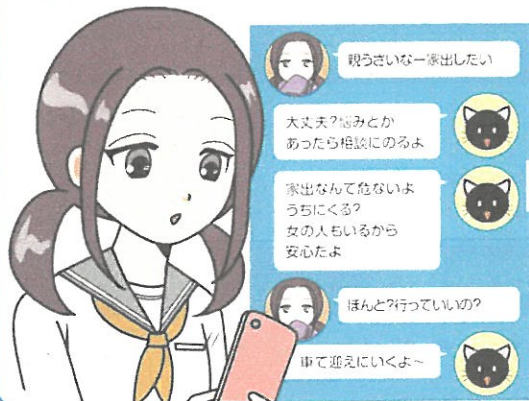


**注意**

SNSで、子供が裸や裸に近い画像等を知らない相手に送ってしまう事案が発生しています。一度ネット上に**流出した画像を全て削除・回収することはできません**。このような例では、**男の子も被害に遭っています**。また子供が加害者となった事案も発生しています。**子供が被害者にも加害者にもならないようにするためにSNSの危険性について子供と一緒に考えておく必要があります**。

## ケース② SNSに「家出したい」と書き込んだら親切な人が現れて…

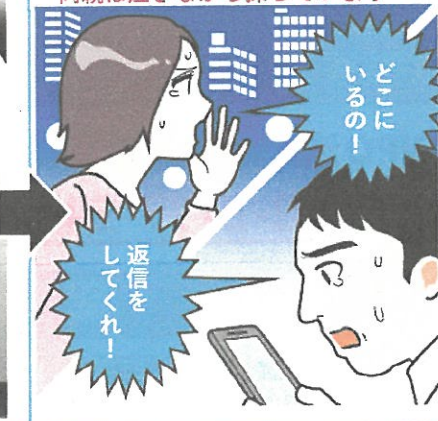
BさんがSNSに「家出したい」と書き込んだら親切な人が声をかけてくれて…



でも相手の家に行ったら、監禁されて性被害にあってしまった！



帰ってこないBさんを両親は泣きながら探しています…

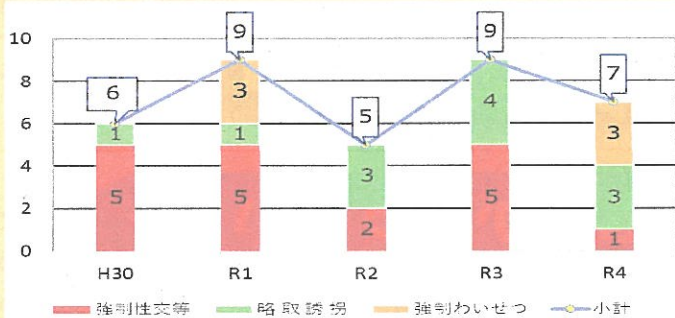


**注意**

犯罪者が**優しい言葉**をかけてきたり、困りごとを助けるふりをして子供に近づき、徐々に子供の信頼を得た上で会う約束をして犯行に及ぶという事案が発生しています。過去には悩みごとをSNSに投稿した子供が**相談に乗るふり**をした相手と会って、**危害を加えられた事案**も発生しています。子供がSNS等で知り合った人と安易に会うことがないように、日頃から子供と**コミュニケーション**を取り、表情や態度の変化に気をつけるようにしましょう。

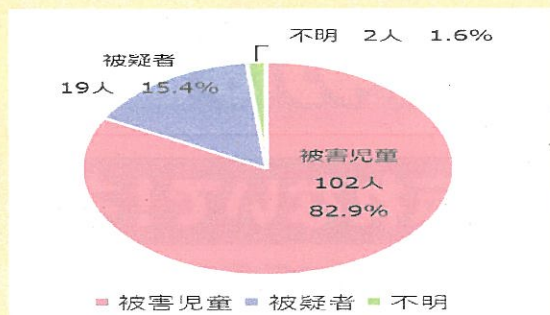
## SNSに起因する重要犯罪等の被害児童数の推移

令和4年中の重要犯罪等の被害児童数は7人で、略取誘拐事件等の重要犯罪につながる事案も発生しています。



## SNSに起因する事犯最初に投稿した者

令和4年において、SNSに起因する事犯の被害児童と被疑者が知り合うきっかけとなった最初の投稿者の割合は、被害児童が82.9%を占める。



## フィルタリングは必ず設定しましょう！

フィルタリングの利用の有無が判明した被害児童のうち約9割が、被害時にフィルタリングを利用していませんでした。フィルタリングには、子供の年齢等に応じて利用時間を設定したり、アプリケーションの利用を個別に許可または制限することができる機能もあります。また、携帯電話機だけではなく、タブレット端末や携帯ゲーム機等の子供が利用する機器に応じた適切な管理が重要です。子供に携帯電話機等を持たせる場合は、子供を犯罪から守るためにも、保護者の皆様が積極的にフィルタリングの設定をしましょう。



## ID・パスワードの管理について教えてください。

- 名前や誕生日といった推測されやすいパスワードは使わない。
- 友達であってもパスワードは教えない。
- 他人のID・パスワードは、犯罪になる場合があるので、絶対に使わない。

## 親子で見てもらいたいサイトの紹介

●警察庁Webサイト子供の性被害対策被害防止のためのマンガや動画を紹介  
[https://www.npa.go.jp/policy\\_area/no\\_cp/prevent/materials.html](https://www.npa.go.jp/policy_area/no_cp/prevent/materials.html)



●文部科学省のYouTube公式サイト  
 「情報化社会の新たな問題を考えるための教材」の紹介  
[https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ3lmbAOd2f-4u\\_Mx-BCn13GywDI](https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ3lmbAOd2f-4u_Mx-BCn13GywDI)



## 「ペアレンタルコントロール」の活用

保護者が子供のライフサイクルを見通して、その発達段階に応じてインターネット利用を適切に管理すること（「ペアレンタルコントロール」）が大切です。内閣府では子供が安全に安心してネットを利用できるように親子のルールづくりやペアレンタルコントロール等が紹介されています。

**ペアレンタル**  
(親としての)

**コントロール**  
(制限)

●内閣府ホームページ

保護者向け普及啓発リーフレット集  
[https://www8.cao.go.jp/youth/kankyouneternet\\_use/leaflet.html](https://www8.cao.go.jp/youth/kankyouneternet_use/leaflet.html)



## 性被害に関して悩んでいる、話を聞いてほしいときの相談窓口（民間団体）

●NPO法人ぱっぷす（受付時間：24時間365日、いつでも）

☎050-3177-5432（匿名可）

■メールによる相談 メールアドレス：paps@paps-jp.org

■サイトURL：https://www.paps.jp



## 困ったときの相談窓口（行政機関）

●ぴったり相談窓口 子供向け  
 子供の性被害等に関する相談窓口案内Webサイト  
<https://www.npa.go.jp/outreach/safety/child/sex/index.html>



●警察相談専用電話 ☎#9110  
▲最寄りの警察本部の相談窓口につながります。

●性犯罪被害相談電話 ☎#8103

●24時間子供SOSダイヤル 子供向け  
 いじめて困ったり、自分や友達に安全に不安があったりしたら、すぐに電話を！  
 ☎0120-0-78310（電話代無料）



●性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター (ほろくろっく)  
(全国共通番号) ☎#8891



少年の悩みごと、困りごとの相談

●ヤングテレホン ☎052-764-1611

